

\*\*\*\*\*

## 2016年度第1回音環境運営委員会議事録(案)

記録：平光

\*\*\*\*\*

- A. 日時 2016年6月10日(金)17時00分～19時00分
- B. 場所 建築学会会議室
- C. 出席者 佐久間哲哉(主査),池上雅之,稲留康一,岡野利行,古賀貴士,佐藤史明,杉江 聡,田中 学,田端 淳,中澤真司,濱田幸雄,岩本 毅(幹事),平光厚雄(幹事)
- 欠席者 井上勝夫,大嶋拓也,川井敬二,坂本慎一,佐藤 洋,羽入敏樹

(敬称略)

## D. 提出資料

2016年度第1回音環境運営委員会議事次第

No.1-0 2015年度第4回音環境運営委員会議事録(案)

No.1-1 2016年度第1回環境工学本委員会資料

No.1-2 音環境運営委員会・資料(室内音響小委員会より)

## E. 議事記録

## 1. 前回議事録の確認(資料No.1-0)

- ・ 修正事項1:2(1)「アジア蒸熱地域」→「アジア蒸暑地域」.
- ・ 修正事項2:4(4)「シンポの指針なりを・・・」→削除.
- ・ 上記修正の上,承認された.

その他

- ・ 2016年度大会パネルディスカッション「建築物の振動に・・・」は2日目午後に変更となった.
- ・ 委員会の英文名称は,「Sub Committee on～」とし,Subの後にスペースを空けることになった.
- ・ 大会の昨年度までの「若手優秀発表」と今年度からの「若手優秀発表賞」は,運営委員会の方針により重賞が認められることとなった.今後は重賞不可のため,他の運営委員会での受賞歴についても確認が必要となる.
- ・ 論文集委員会委員については,岡田先生(名城大)に決定した.

## 2. 環境工学本委員会の報告(資料No.1-1)

(1) 2015年度調査研究委員会 決算状況:環境工学委員会の消化率は,基本(企画刊行運営委員会に配分以外)は90%,研究(企画刊行運営委員会に配分)は35%となった.現在,基本が75%,研究が25%に配分されているが,この割合の変更の検討も必要.

(2) 2017年度大会:2017年8月31日～9月3日(四日間),広島工業大学で開催.

(3) 2015年度 鹿島学術振興財団研究助成援助:環境工学からはなし.

(4) 2016年度竹中育英会応募状況:環境工学からは13件の応募あり.

(5) 2016年度大会:環境工学の発表数は1377件と多くなっている.

(6) 2016年度大会:床衝撃音のオーガナイズドセッションは,応募数,採択数,投稿数ともに5件.

(7) 2016年台湾・美濃地震災害調査報告会(8/26),2016年熊本地震災害調査報告会(8/24)の緊急報告会が

計画されている。

- (8) 2016 年度学会賞（論文）：受賞者記念講演（飯塚先生，岩下先生，柳先生）が大会 2 日目午前に開催される。
- (9) 2016 年度大会：非公式行事等の予定については，7/1 迄に申し込む。
- (10) 若手優秀発表賞：環境工学では全ての分野で実施される。
- (11) 2014～2015 年度調査研究委員会活動報告会：3/22 に代議員等による委員会活動評価が行われた。他の分野との繋がり，AIJES の改廃の検討などの意見があった。
- (12) 規準・仕様書等のあり方検討タスクフォース：報告書が出され，本会の規準・仕様書等は裁判の根拠として使われた例，設計指針をめぐる損害賠償請求訴訟が行われた事例が紹介されている。執筆ガイドラインとして，「・・・すべき」，「・・・である」，「・・・だ」の断定の表現に注意する，免責事項を記載するなどことが記載されている。
- (13) 学会論文検索システムのサービス：CiNii から J-STAGE に移行しても，論文閲覧，外部サイトからのリンク等は特に問題は生じないと考えられる。
- (14) 2016 年度大会：研究協議会「環境シミュレーションと建築デザイン」は 2 日目午前，研究懇談会「建築環境工学の国際的展開と建築学会の役割」（古賀氏発表）は 3 日目午後，パネルディスカッション「建築物の振動に関する居住性能評価指針」の改定にむけて」は 2 日目午後開催。
- (15) 若手優秀発表賞：実施要領は，各運営員会で決めている。音環境の審査基準は，プレゼンテーション，研究内容の 2 点（プレゼンテーションに重点）とし，◎（10 件に 1 件程度），○（優れているが◎に達しない），△（その他）の 3 段階で審査する。
- (16) AIJES: 制定から 5 年を経過する AIJES として，「学校施設の音環境保全規準・設計指針（AIJES-S001-2008）」，「都市・建築空間における音声伝送性能評価規準・同解説（AIJES-S0002-2011）」の 2 点について，改定，確認，廃止の検討依頼があった。※本来は制定から 4 年目の 5 月に依頼。
- (17) 刊行企画書取り下げについて：「Natural Ventilation Design Handbook for Architects and Building Engineers」は，学会と切り離れた刊行となるため，取り下げが承認された。
- (18) 予算配分方針：論文などの実績により，予算配分が行われた。予算配分の基本：研究＝75：25 となっているが，使いやすい方向になるように，見直すことが議論された。
- (19) 委員の委嘱・解嘱：集合住宅の遮音性能評価水準検討小委員会，建築音響測定法小委員会，企画刊行運営委員会で，解嘱，委嘱があった。
- (20) 環境工学研究者名簿：アンケートでは 7 割程度が廃刊に賛同しているが，今後のあり方については再度検討することとなった。

### 3. その他の報告

- (1) 2016 年度大会プログラム編成
- ・ 4/21 にプロ編会議が開催。（メールで連絡済）
  - ・ 音環境は 2 日目午後，3 日目午前午後の開催。
  - ・ 3 日目は 2 つの教室で平行の開催となる。そのため，若手優秀発表賞の採点者数は減り，ばらつきが生じる恐れがある。

#### 4. 審議事項

##### (1) AIJES の改訂, 確認, 廃止の検討依頼

- ・ 「学校施設の音環境保全規準・設計指針」: 考え方が出たため改訂に着手すべき, 10 年経過するので見直すべき, 規準と指針が分かれていない, タスクフォースの執筆ガイドライン, 免責事項等を記載すべき などの意見があった.
- ・ 「都市・建築空間における音声伝送性能評価規準・同解説」: 特に改訂の必要性は感じられない などの意見があった.
- ・ 上記 2 点について, 音環境規準検討小委から執筆担当に再確認する.

#### 5. 各小委員会・WGの活動報告

##### ① 固体音小委員会 (稲留主査)

- ・ 前回 4/27, 次回 6/27 予定.
- ・ オーガナイズセッションの確認, 今後の計画について議論を行った.

##### ② 集合住宅の遮音性能評価水準検討小委員会 (濱田主査)

- ・ 前回 5/13, 7/29 予定.
- ・ 鉄道騒音の測定法・評価法について議論を行った. 録音データについても収集する.

##### ③ 建築音響測定法小委員会 (杉江主査)

- ・ 前々回 3/4, 前回 5/12, 次回 7/29 予定.
- ・ pu センサに関するシンポジウムについて, スケジュール, 内容等を確認した.
- ・ シンポジウムに向けて, 6/7, 7/4 に共同実験を実施.
- ・ 遮音性能の単一評価量について, 継続的に議論を行っている.

##### ④ 室内音響小委員会 (佐藤主査)

- ・ 4 つ WG で精力的に活動を行っている. (資料 No. 1-2)
- ・ 子どものための音環境 WG について, メンバー (富来先生, 岡本先生) の追加の依頼ある. (→承認)
- ・ 本年度異動により遠方委員が増えたため, 予算の追加が必要.

##### ⑤ 音響数値解析小委員会 (大嶋主査)

- ・ 前回 3/15 予定.
- ・ ゲストスピーカーとして永田音響設計・小口氏に話題提供を頂き, 室内音響設計における模型実験を数値シミュレーションに置き換える際の考慮点, 課題などを議論した.
- ・ 材の比音響インピーダンス比測定結果データベース, 傘下のソフトウェアの調査・開発 WG におけるサンプルケース整備, シンポジウム構成について議論した.

##### ⑥ 音環境規準検討小委員会 (古賀主査)

- ・ 前々回 3/22, 前回 6/3, 次回 8/5 予定.
- ・ 考え方のフォロー (変動騒音の評価, バングとボールの確認, A 特性による遮音性能の評価) を行っている.
- ・ 複合建物の基準を用途の組み合わせによるマトリックスの作成を試みている.
- ・ 赤本を使っていて困っていることなどについて, 改めてアンケートの計画をしている.

##### ⑦ 企画・広報WG (中澤主査)

- ・ 前回 4/15, 次回 6/14 予定.
- ・ 梗概検索システム「建音検索」のメンテについて, 引き続き作業を行っている.
- ・ どういう書物が必要とされているか, 出版社(技報堂)からの意見も聞いてリストを作成している.

⑧ 集合住宅騒音防止住まい方マニュアル刊行小委員会(池上主査)

- ・ 前回まで 3/23, 4/25, 5/23, 次回 6/28 予定.
- ・ 原稿について技報堂のチェックの他, 司法支援会議から大森先生の査読, 青木氏(住宅リフォーム・紛争処理支援センター)の内容チェックが戻ってきている.

6. 関連学協会からの情報

(1) 建築音響研究会

- ・ 6/24 関西大, 7/15 千葉工大, 8/5 神奈川大.

(2) 騒音・振動研究会

- ・ 6/17 成田国際空港, 7/15 北海学園大, 8/8 日大理工.

次回以降予定: 9/12(月), 11/22(火), 2/23(木)

以上